

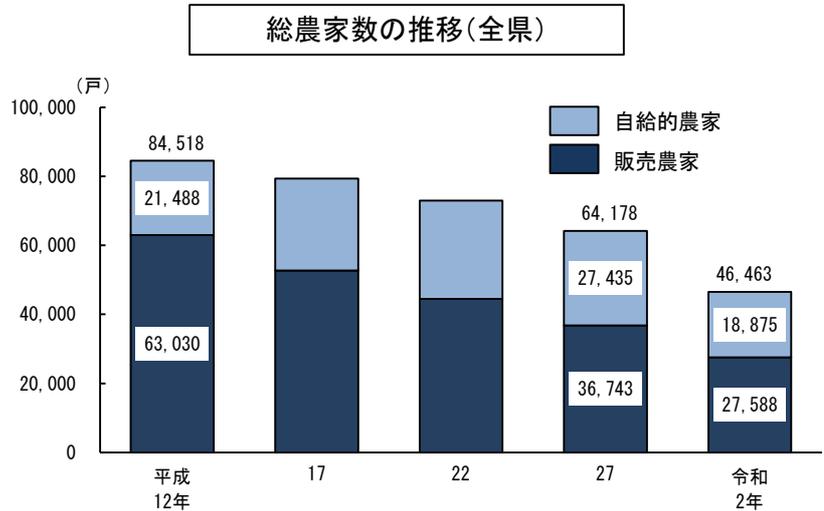
23 総農家数

順位	市町村	総農家数 (戸)	増減率(%) (対平成27年)
	全 県	46,463	△27.6
1	さいたま市	2,998	△19.6
2	加須市	2,314	△44.4
3	深谷市	2,134	△49.0
4	鴻巣市	1,644	△16.8
5	熊谷市	1,618	△60.1
6	行田市	1,474	△20.1
7	秩父市	1,419	△10.4
8	所沢市	1,356	△10.7
9	羽生市	1,312	△21.4
10	久喜市	1,253	△53.6
11	川越市	1,250	△57.5
12	本庄市	1,249	△17.0
13	寄居町	1,047	△8.2
14	東松山市	993	△18.6
15	川島町	974	△20.8
16	春日部市	958	△46.1
17	幸手市	916	△20.1
18	吉見町	888	△18.5
19	入間市	880	△14.7
20	越谷市	851	△30.1
21	狭山市	808	△14.0
22	上尾市	779	△15.8
23	美里町	758	△25.4
24	日高市	743	△19.1
25	小川町	714	△6.4
26	坂戸市	711	△19.9
27	杉戸町	697	△14.0
28	上里町	666	△13.2
29	富士見市	665	△11.0
30	川口市	640	△26.0
31	飯能市	621	△10.8
32	三郷市	598	△16.9
33	吉川市	595	△24.6
34	小鹿野町	588	△16.5
35	宮代町	580	△7.9
36	白岡市	577	△17.1
37	蓮田市	529	△21.4
38	桶川市	523	△7.1
39	神川町	506	△16.4
40	滑川町	505	△12.6
41	嵐山町	457	△5.8
42	ときがわ町	454	△8.1
43	新座市	434	△12.3
44	北本市	407	△5.8
45	毛呂山町	371	△12.9
46	皆野町	370	△7.5
47	伊奈町	338	△13.1
48	鳩山町	335	△13.9
49	越生町	323	△12.2
50	ふじみ野市	290	△16.7
51	長瀬町	285	△11.2
52	三芳町	262	△0.4
53	鶴ヶ島市	261	△9.4
54	八潮市	256	△14.4
55	松伏町	236	△13.9
56	横瀬町	223	△6.3
57	朝霞市	186	△20.5
58	東秩父村	175	△40.3
59	志木市	142	△15.5
60	草加市	141	△53.9
61	和光市	129	△25.0
62	戸田市	36	△28.0
63	蕨市	21	△16.0

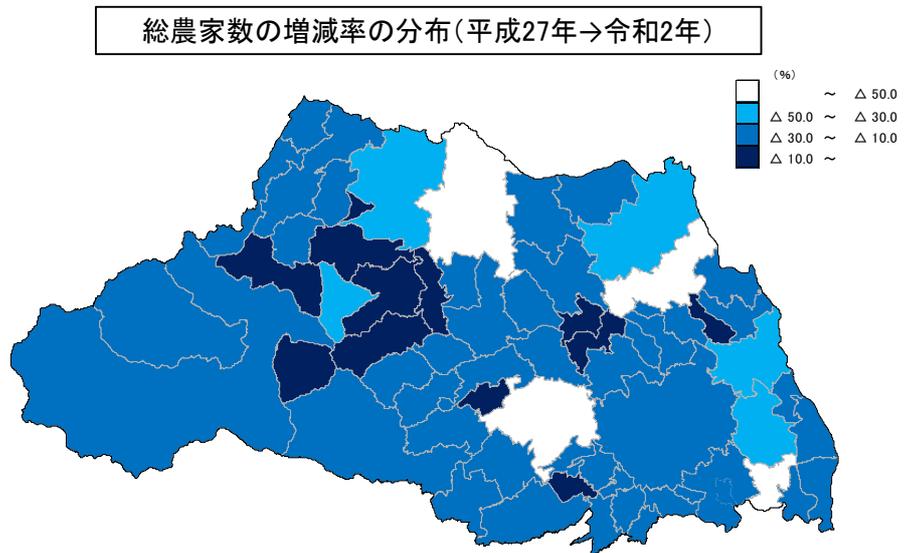
■埼玉県の総農家数は、減少傾向

農林水産省「農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、総農家数(販売農家数及び自給的農家数)は46,463戸でした。

総農家数は減少傾向にあり、前回(平成27年)調査からは17,715戸減少しています。



資料:農林水産省「農林業センサス累年統計」



●総農家数とは

販売農家数と自給的農家数を合わせた数。

※農家とは、経営耕地面積が10アール以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10アール未満であっても、調査期日前1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯をいう。

※販売農家とは、経営耕地面積が30アール以上又は調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。

※自給的農家とは、経営耕地面積が30アール未満かつ調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円未満の農家をいう。

令和2年2月1日現在

資料:農林水産省「2020年農林業センサス」

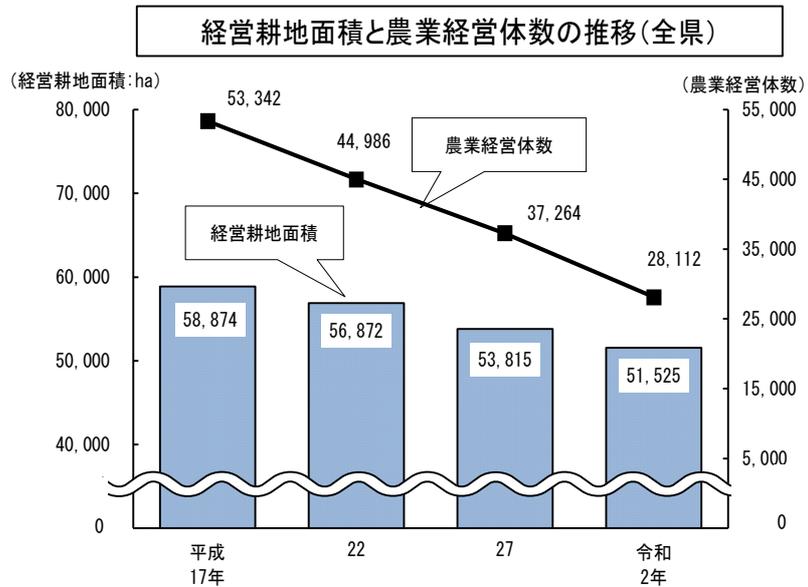
24 経営耕地面積

順位	市町村	面積	
		(ha)	(ha/経営体)
	全 県	51,525	1.83
1	加 須 市	4,840	2.08
2	熊 谷 市	4,462	2.70
3	深 谷 市	3,827	1.76
4	行 田 市	2,893	3.23
5	鴻 巣 市	2,488	2.28
6	羽 生 市	2,351	3.11
7	さいたま市	2,105	1.30
8	川 越 市	1,976	1.59
9	久 喜 市	1,902	1.52
10	春 日 部 市	1,889	1.97
11	本 庄 市	1,874	2.90
12	本 川 島 町	1,396	2.48
13	吉 見 町	1,269	2.71
14	寄 居 町	1,221	3.73
15	杉 戸 町	1,063	2.12
16	吉 川 市	1,030	2.51
17	所 沢 市	992	1.34
18	東 松 山 市	921	2.14
19	幸 手 市	918	1.32
20	上 里 町	770	1.88
21	越 谷 市	674	1.72
22	狭 山 市	651	1.50
23	美 里 町	552	1.55
24	富 士 見 市	490	1.06
25	坂 戸 市	486	1.53
26	白 岡 市	468	1.35
27	入 間 市	451	1.33
27	蓮 田 市	451	1.38
29	嵐 山 町	434	2.80
30	三 芳 町	407	1.72
31	滑 川 町	397	1.54
32	桶 川 市	393	1.80
33	川 口 市	389	1.03
34	宮 代 町	384	1.16
35	神 川 町	366	1.38
36	日 高 市	365	1.24
37	松 伏 町	356	2.47
38	上 尾 市	350	1.14
39	三 郷 市	325	0.99
40	新 座 市	306	1.05
41	秩 父 市	304	1.00
42	小 川 町	302	1.14
43	北 本 市	300	1.28
44	鳩 山 町	219	1.27
45	伊 奈 町	190	1.15
46	ふじみ野市	154	0.85
47	飯 能 市	140	0.98
48	朝 霞 市	136	1.13
49	ときがわ町	128	1.14
50	毛 呂 山 町	126	1.04
51	越 生 町	98	0.66
52	鶴ヶ島市	95	0.81
53	八 潮 市	82	0.64
54	志 木 市	77	0.87
55	小 鹿 野 町	75	0.62
56	和 光 市	58	0.77
57	横 瀬 町	39	0.64
58	皆 野 町	32	0.51
59	草 加 市	29	0.51
60	東 秩 父 村	26	1.08
61	長 瀨 町	21	0.51
62	戸 田 市	6	0.67
63	蕨 市	5	0.63

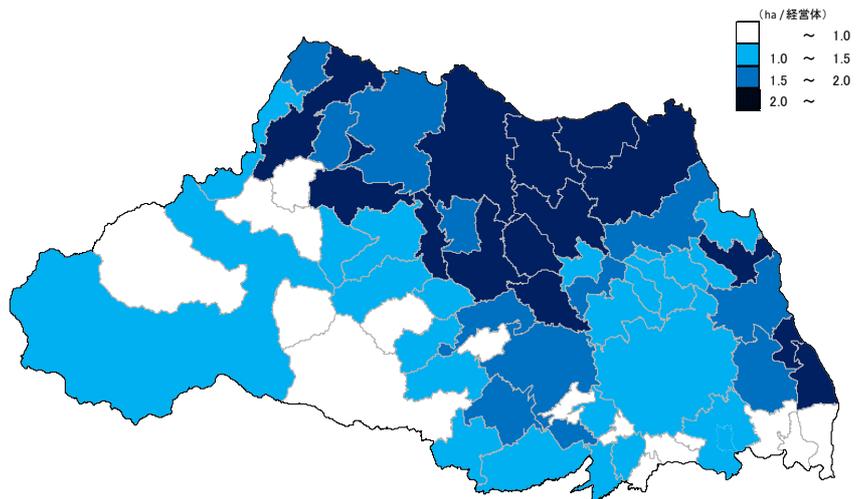
■埼玉県の経営耕地面積は、減少傾向

農林水産省「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、経営耕地面積は、51,525haでした。

経営耕地面積は減少傾向にあり、前回(平成27年)調査からは約4%減少しています。



1 農業経営体当たり経営耕地面積の分布



●経営耕地とは

農林業経営体が経営している耕地で、自作地と借入耕地の合計。

※ 農業経営体とは、農林業経営体のうち、農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭羽数が、規定に該当する事業を行う者。

令和2年2月1日現在

資料:農林水産省「2020年農林業センサス」

注) 経営耕地のない農業経営体は含まない。

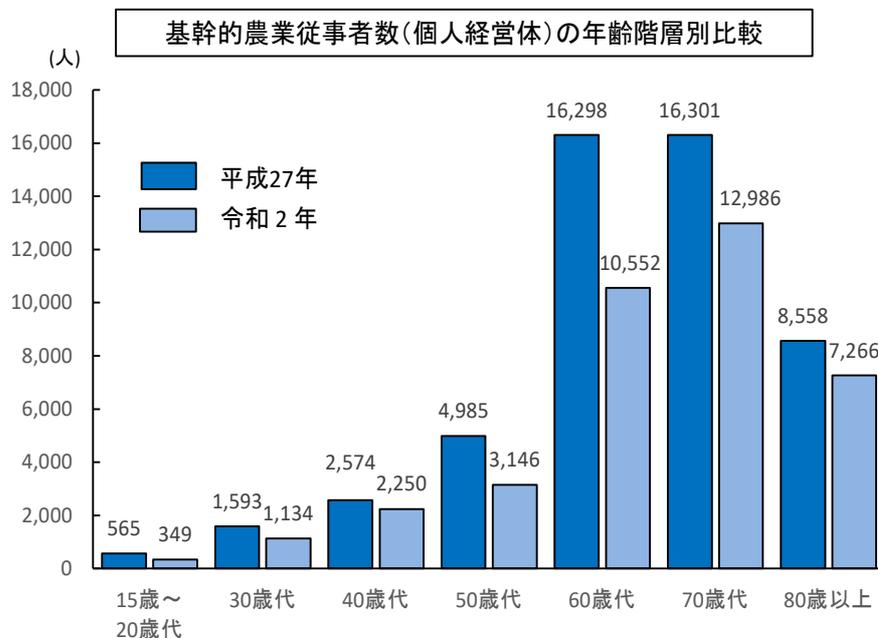
25 基幹的農業従事者数（個人経営体）

順位	市町村	従事者数 (人)
	全 県	37,683
1	深谷市	3,686
2	加須市	2,508
3	さいたま市	2,404
4	熊谷市	1,884
5	川越市	1,743
6	鴻巣市	1,467
7	久喜市	1,418
8	所沢市	1,369
9	本庄市	1,142
10	春日部市	1,025
11	行田市	990
12	羽生市	810
13	狭山市	768
14	幸手市	682
15	川島町	645
16	川口市	643
17	富士見市	642
18	越谷市	625
19	上里町	616
20	杉戸町	605
21	吉見町	578
22	三郷市	566
23	三芳町	542
24	新座市	498
25	東松山市	483
26	吉川市	482
27	白岡市	481
28	美里町	453
29	寄居町	443
30	蓮田市	440
31	上尾市	439
32	入間市	420
33	日高町	383
33	宮代町	383
35	坂戸市	373
36	秩父市	363
37	神川町	348
38	北本市	322
39	桶川市	318
40	滑川町	299
41	ふじみ野市	294
42	小川町	274
43	八潮市	256
44	朝霞市	234
45	伊奈町	225
46	松伏町	188
47	和光市	183
48	鶴ヶ島市	176
49	飯能市	173
50	嵐山町	167
51	鳩山町	166
52	小鹿野町	163
53	ときがわ町	143
54	毛呂山町	136
55	越生町	130
56	志木市	125
57	草加市	105
58	横瀬町	77
59	皆野町	75
60	長瀬町	56
61	東秩父村	34
62	戸田市	9
63	蕨市	8

■個人経営体の基幹的農業従事者数は減少

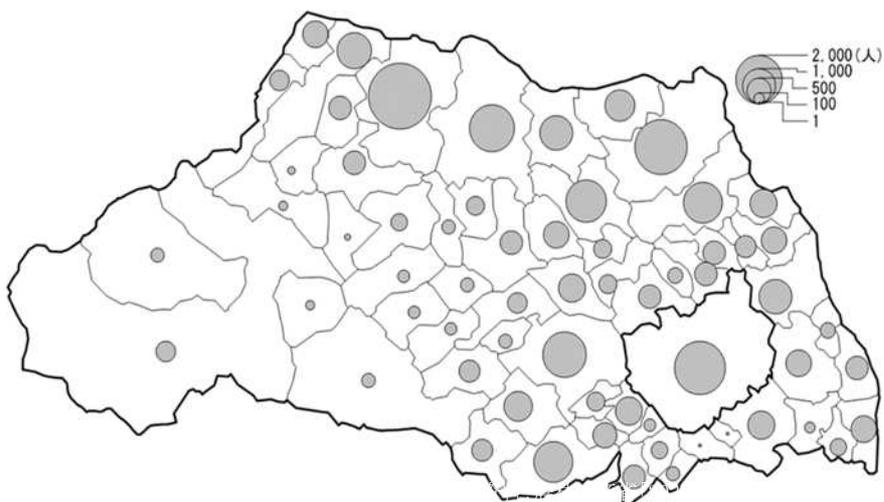
県統計課「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、個人経営体の基幹的農業従事者数は37,683人で、平成27年に比べ13,191人(25.9%)減少しました。

年齢階級別にみると、すべての階級で平成27年に比べ減少しています。



資料：県統計課「2020年農林業センサス(確定値)」

基幹的農業従事者数(個人経営体)の分布



●基幹的農業従事者とは

15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している人。

※個人経営体：個人(世帯)で事業を行う経営体(法人化して事業を行う経営体は含まない)。

26 農業産出額

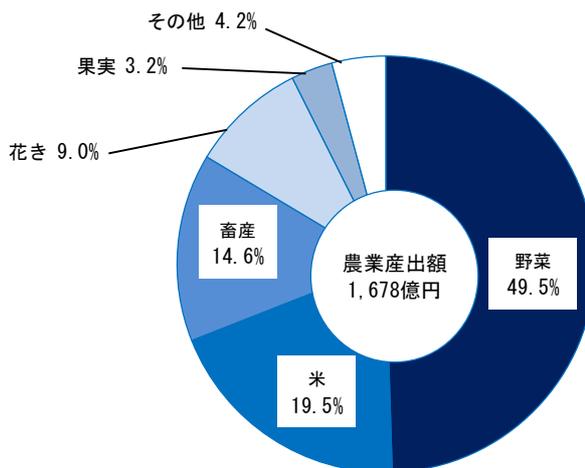
順位	市町村	農業産出額 (千円)	うち野菜の産出額 (千円)
	全 県	16,770	8,311
1	深 谷 市	3,090	1,987
2	羽 生 市	1,110	17
3	本 庄 市	1,097	588
4	さいたま市	1,048	758
5	加 須 市	853	180
6	熊 谷 市	768	438
7	川 越 市	702	467
8	所 沢 市	586	464
9	上 里 町	474	335
10	鴻 巣 市	429	57
11	寄 居 町	422	134
12	狭 山 市	413	335
13	久 喜 市	378	125
14	行 田 市	298	48
15	春 日 部 市	282	93
16	三 芳 町	266	218
17	越 谷 市	223	151
18	川 島 町	206	49
19	日 高 市	199	100
20	東 松 山 市	190	18
21	入 間 市	179	56
22	杉 戸 町	178	45
23	秩 父 市	166	69
24	神 川 町	165	56
25	吉 川 市	163	68
26	鶴ヶ島市	160	141
27	白 岡 市	158	71
28	川 口 市	147	25
29	吉 見 町	145	48
30	新 座 市	140	113
31	幸 手 市	139	10
32	美 里 町	135	61
33	富 士 見 市	126	81
34	上 尾 市	125	74
35	ふ じ み 野 市	124	82
36	滑 川 町	122	89
37	桶 川 市	105	37
38	坂 戸 市	99	30
39	三 郷 市	92	74
40	北 本 市	89	48
41	嵐 山 町	80	23
42	小 川 町	75	45
43	蓮 田 市	74	14
43	宮 代 町	74	26
45	八 潮 市	67	65
46	小 鹿 野 町	58	34
47	朝 霞 市	57	41
47	鳩 山 町	57	14
49	和 光 市	56	41
49	松 伏 町	56	15
51	伊 奈 町	54	21
52	飯 能 市	51	29
53	志 木 市	45	10
54	毛 呂 山 町	37	19
55	越 生 町	26	8
56	草 加 市	25	17
56	ときがわ町	25	18
58	横 瀬 町	22	15
59	皆 野 町	17	9
60	東 秩 父 村	12	1
61	長 瀨 町	9	4
62	蕨 市	1	1
62	戸 田 市	1	1

■ 埼玉県の農業産出額に占める野菜の割合は、おおむね半分

農林水産省「令和2年生産農業所得統計」によると、農業産出額は1,678億円でした。このうち、さといもの産出額は47億円、ねぎの産出額は188億円で、いずれも全国第1位でした。

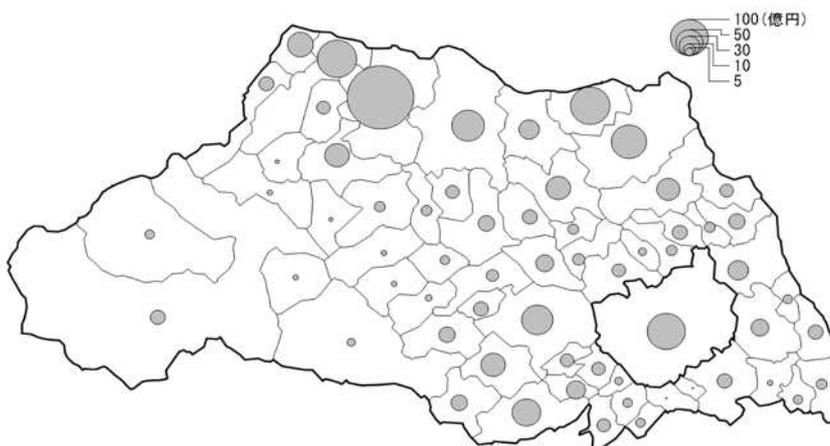
また、農業産出額に占める野菜の産出額の割合はおおむね半分の49.5%、花きは9.0%でともに全国第4位の構成比となっています。

農業産出額の構成比(全県)



注)市町村別農業産出額に按分できない品目を含む。
資料:農林水産省「令和2年生産農業所得統計」

農業産出額の分布



● 農業産出額とは

農業産出額は、都道府県別の品目ごとの生産数量に、品目ごとの農家庭先販売価格(消費税を含む。)を乗じて求めたもの。

※市町村別農業産出額(推計)は、生産農業所得統計(都道府県別推計)において推計した都道府県別農業産出額を農林業センサス又は作物統計を用いて市町村別に按分して作成したもの。

令和2年

資料:農林水産省「令和2年市町村別農業産出額(推計)」

注) 全県の値は各市町村の農業産出額の合計。市町村別農業産出額に按分できない品目があるため、都道府県別農業産出額とは一致しない。

27 民営事業所数

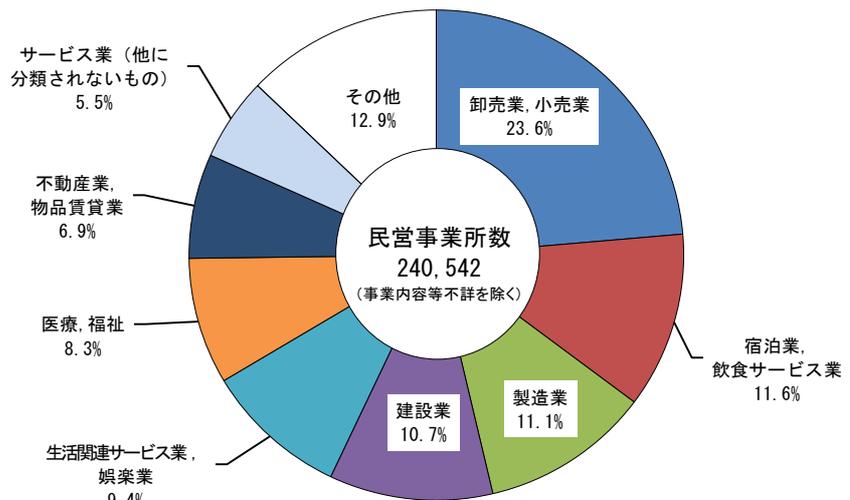
順位	市町村	事業所数
	全 県	250,834
1	さいたま市	43,990
2	さいたま市	22,019
3	越谷市	11,645
4	川越市	11,131
5	所沢市	10,150
6	熊谷市	8,369
7	春日部市	7,803
8	草加市	7,692
9	上尾市	6,530
10	三郷市	5,610
11	深谷市	5,491
12	戸田市	5,446
13	久喜市	5,134
14	新座市	4,969
15	入間市	4,934
16	狭山市	4,751
17	八潮市	4,508
18	加須市	4,159
19	朝霞市	3,762
20	鴻巣市	3,632
21	本庄市	3,588
22	東松山市	3,529
23	秩父市	3,362
24	行田市	3,338
25	ふじみ野市	3,128
26	富士見市	3,110
27	坂戸市	3,096
28	飯能市	2,973
29	蕨市	2,755
30	桶川市	2,308
31	羽生市	2,233
32	鶴ヶ島市	2,156
33	吉川市	2,135
34	幸手市	2,132
35	志木市	2,076
36	北本市	2,008
37	日光市	1,872
38	和光市	1,814
39	蓮田市	1,692
40	三芳町	1,653
41	杉戸町	1,465
42	白岡市	1,430
43	伊奈町	1,334
44	小川町	1,203
45	寄居町	1,196
46	毛呂山町	1,141
47	松伏町	1,063
48	上里町	1,055
49	宮代町	1,024
50	川島町	914
51	嵐山町	711
52	吉見町	651
53	小鹿野町	628
54	滑川町	563
55	皆野町	555
56	ときがわ町	548
57	神川町	496
58	越生町	463
59	鳩山町	424
60	美里町	416
61	長瀬町	410
62	横瀬町	329
63	東秩父村	132

■ 埼玉県民営事業所数は、全国第5位

総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」によると、平成28年6月1日現在、民営事業所数は250,834事業所で、全国第5位でした。これは、全国の事業所(5,578,975事業所)の4.5%に当たります。

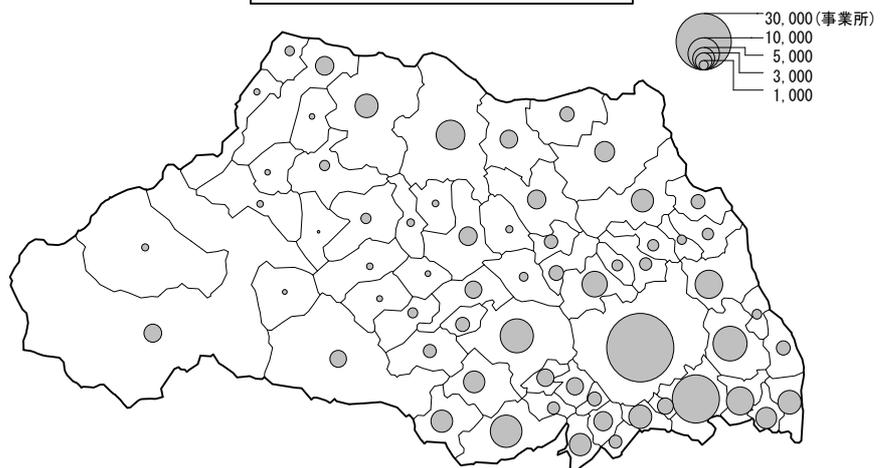
産業大分類別でみると、「卸売業、小売業」が23.6%を占め、次いで「宿泊業、飲食サービス業」11.6%、「製造業」11.1%と続いています。

産業大分類別民営事業所数の構成比(全県)



資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

民営事業所数の分布



● 事業所とは

経済活動が行われている場所ごとの単位で、原則として、次の要件を備えているものをいう。

- 1 一定の場所(1区画)を占めて、単一の経営主体のもとで経済活動が行われていること。
- 2 従業者と設備を有して、物の生産や販売、サービスの提供が継続的に行われていること。

平成28年6月1日現在

資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

28 従業者数

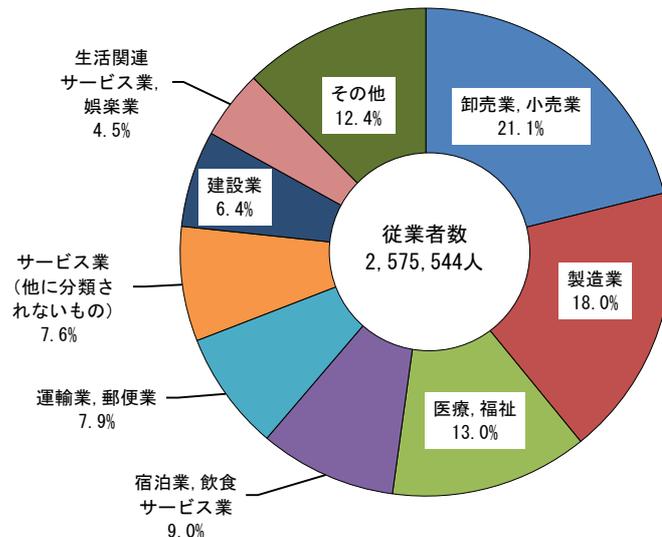
順位	市町村	従業者数(人)
	全 県	2,575,544
1	さいたま市	509,450
2	川口市	179,695
3	川越市	141,082
4	越谷市	110,758
5	所沢市	104,000
6	熊谷市	82,550
7	草加市	70,731
8	上尾市	67,915
9	狭山市	66,341
10	春日部市	66,102
11	戸田市	64,913
12	久喜市	57,027
13	深谷市	55,344
14	三郷市	52,919
15	入間市	50,018
16	新座市	49,715
17	加須市	44,969
18	八潮市	43,216
19	朝霞市	40,923
20	東松山市	38,525
21	本庄市	34,435
22	鴻巣市	32,058
23	行田市	31,981
24	ふじみ野市	30,402
25	坂戸市	30,240
26	三芳町	28,042
27	和光市	27,216
28	飯能市	26,928
29	秩父市	25,766
30	富士見市	24,668
31	桶川市	24,328
32	羽生市	23,303
33	蕨市	23,290
34	日高市	23,155
35	鶴ヶ島市	22,387
36	吉川市	21,345
37	北本市	19,609
38	幸手市	18,278
39	蓮田市	17,676
40	志木市	15,642
41	杉戸町	14,375
42	伊奈町	14,196
43	白岡市	13,606
44	寄居町	13,323
45	上里町	12,071
46	毛呂山町	11,649
47	川島町	11,065
48	滑川町	10,360
49	小川町	9,424
50	嵐山町	8,494
51	松伏町	8,067
52	吉見町	7,536
53	宮代町	7,141
54	美里町	5,764
55	美神町	5,079
56	ときがわ町	5,048
57	小鹿野町	4,688
58	皆野町	4,193
59	鳩山町	3,500
60	越生町	2,993
61	長瀬町	2,702
62	横瀬町	2,629
63	東秩父村	699

■ 埼玉県は「卸売業,小売業」が最も多く、全体の2割以上

総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」によると、平成28年6月1日現在、民営事業所の従業者数は2,575,544人で、全国第5位でした。

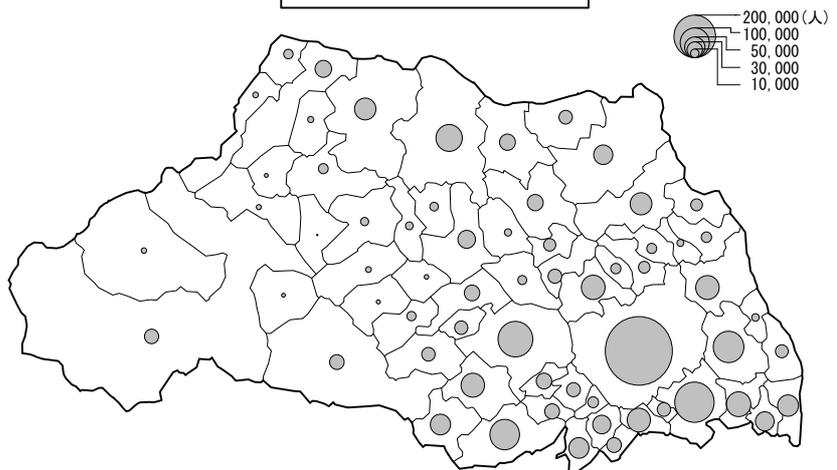
産業大分類別でみると、「卸売業,小売業」が最も多く、21.1%を占め、次いで「製造業」18.0%、「医療,福祉」が13.0%と続いています。

産業大分類別従業者数の構成比(全県)



資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

従業者数の分布



● 従業者とは

調査の対象となる民営事業所に所属して働いている全ての人をいう。個人業主、有給役員、臨時雇用者、出向・派遣従業者などを含む。

平成28年6月1日現在

資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

29 製造品出荷額等

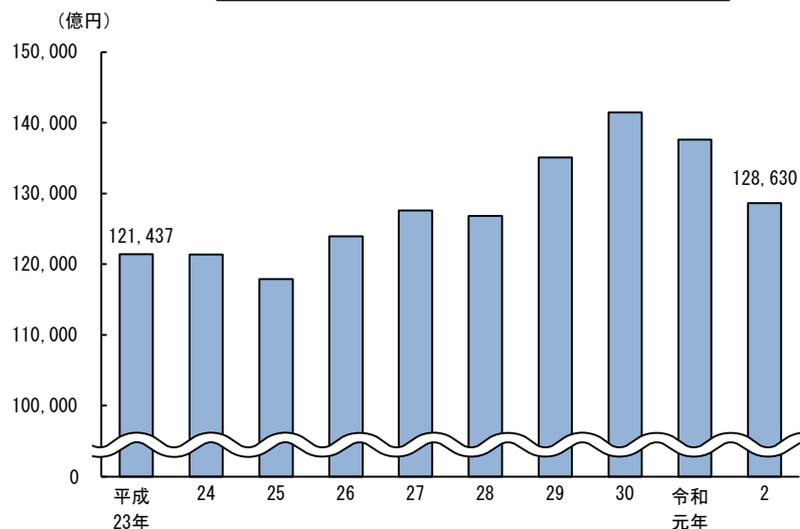
順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/km ²)
	全 県	12,862,957	3,387
1	狭 山 市	956,756	19,530
2	熊 谷 市	913,333	5,715
3	川 越 市	830,290	7,608
4	さいたま市	827,666	3,807
5	加 須 市	482,072	3,616
6	深 谷 市	480,445	3,472
7	久 喜 市	468,281	5,682
8	草 加 市	468,203	17,050
9	川 口 市	465,740	7,518
10	入 間 市	422,212	9,448
11	八 潮 市	365,782	20,299
12	本 庄 市	361,891	4,035
13	上 尾 市	337,910	7,425
14	寄 居 町	326,906	5,088
15	羽 生 市	291,553	4,972
16	東 松 山 市	265,309	4,060
17	行 田 市	253,195	3,752
18	三 芳 町	250,815	16,361
19	戸 田 市	243,002	13,359
20	越 谷 市	225,037	3,736
21	春日部市	210,076	3,183
22	鴻 巣 市	191,756	2,843
23	日 高 市	190,472	4,012
24	所 沢 市	174,131	2,415
25	飯 能 市	154,142	798
26	蓮 田 市	148,061	5,427
27	坂 戸 市	147,313	3,591
28	嵐 山 町	139,239	4,654
29	蕨 市	132,197	25,870
30	上 里 町	130,292	4,465
31	吉 見 町	127,082	3,289
32	秩 父 市	125,762	218
33	桶 川 市	117,501	4,635
34	新 座 市	116,180	5,100
35	三 郷 市	115,573	3,836
36	幸 手 市	111,431	3,284
37	川 島 町	111,319	2,674
38	ふじみ野市	107,458	7,340
39	美 里 町	103,798	3,107
40	小 川 町	90,790	1,504
41	伊 奈 町	88,101	5,957
42	朝 霞 市	82,613	4,505
43	滑 川 町	80,336	2,707
44	吉 川 市	70,839	2,238
45	神 川 町	70,078	1,478
46	鶴ヶ島市	61,135	3,464
47	白 岡 市	58,007	2,328
48	ときがわ町	55,876	1,000
49	杉 戸 町	48,088	1,601
50	北 本 市	47,844	2,414
51	和 光 市	30,931	2,802
52	松 伏 町	30,365	1,874
53	横 瀬 町	29,742	603
54	毛 呂 山 町	29,104	854
55	小 鹿 野 町	23,097	135
56	富 士 見 市	21,920	1,109
57	志 木 市	21,914	2,421
58	長 瀨 町	8,089	266
59	皆 野 町	6,914	108
60	宮 代 町	6,491	407
61	越 生 町	5,520	137
62	鳩 山 町	3,823	149
63	東 秩 父 村	1,160	31

■ 埼玉県 の 製造品 出荷額等 は、全国 第6位

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和2年の製造品出荷額等は12兆8,630億円で、全国第6位でした。

平成23年からの推移をみると、増減を繰り返しており、令和2年は前年に続き2年連続の減少となっています。

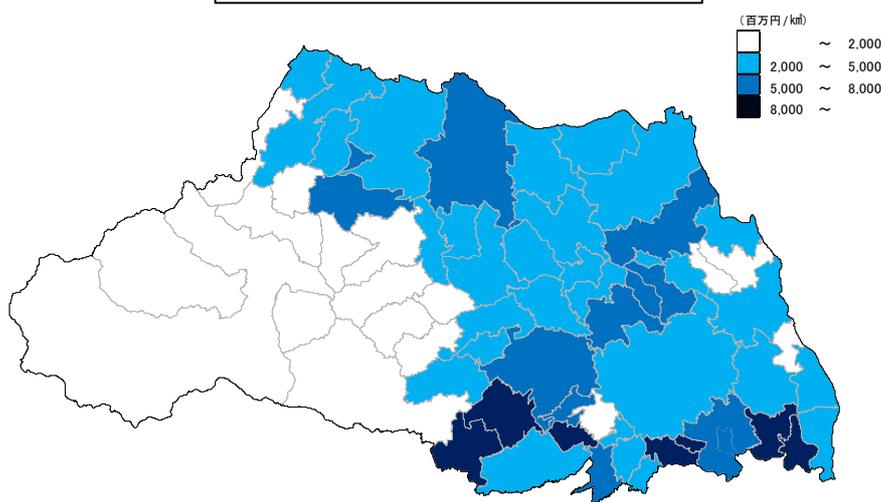
製造品出荷額等の推移(全県)



注) 平成27年、令和2年は個人経営調査票による調査分を含まない。

資料: 経済産業省「工業統計調査」(平成23年、27年、令和2年は「経済センサス-活動調査」)

1km²当たり製造品出荷額等の分布



● 製造品出荷額等とは

従業者4人以上の事業所における1年間(1~12月)の製造品出荷額、加工賃収入額、くず廃物の出荷額及びその他収入額の合計であり、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税を含んだ額。

令和2年

資料: 総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

注) 面積は国土地理院「令和4年全国都道府県市区町村別面積調」(令和4年10月1日時点)による。

30 卸売業,小売業年間商品販売額

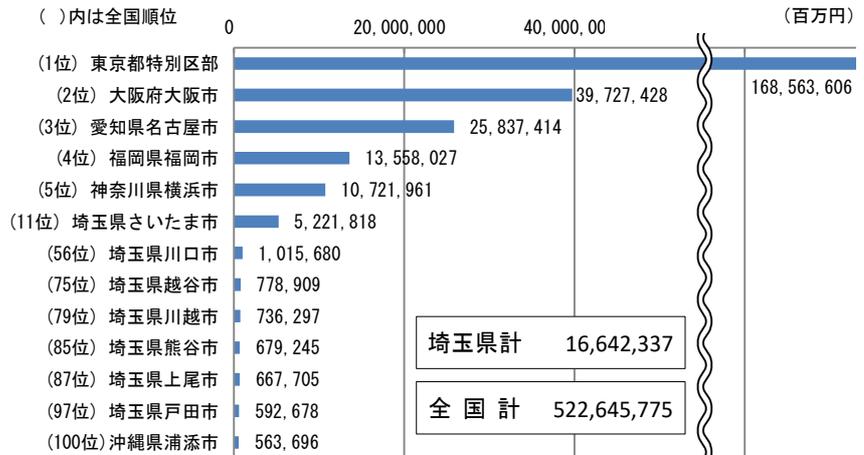
順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/km ²)
	全 県	16,642,337	4,382
1	さいたま市	5,221,818	24,016
2	川口市	1,015,680	16,395
3	越谷市	778,909	12,930
4	川越市	736,297	6,747
5	熊谷市	679,245	4,250
6	上尾市	667,705	14,672
7	戸田市	592,678	32,583
8	所沢市	523,043	7,253
9	草加市	458,808	16,708
10	三郷市	365,258	12,123
11	久喜市	348,702	4,231
12	春日部市	345,684	5,238
13	新座市	323,315	14,193
14	八潮市	304,262	16,885
15	深谷市	294,293	2,127
16	和光市	278,762	25,250
17	入間市	242,234	5,420
18	朝霞市	240,238	13,099
19	狭山市	230,973	4,715
20	狭小市	190,090	1,426
21	東松山市	148,759	2,276
22	鴻巣市	143,383	2,126
23	三芳町	139,070	9,072
24	本庄市	137,595	1,534
25	行田市	136,526	2,023
26	桶川市	130,512	5,148
27	鶴ヶ島市	126,176	7,149
28	北本市	123,004	6,206
29	伊奈町	120,534	8,150
30	富士見市	115,026	5,818
31	坂戸市	107,781	2,628
32	ふじみ野市	103,760	7,087
33	羽生市	102,980	1,756
34	杉戸町	94,160	3,136
35	日高市	90,318	1,902
36	吉川市	88,223	2,787
37	蕨市	87,042	17,034
38	秩父市	77,035	133
39	蓮田市	74,831	2,743
40	飯能市	74,438	386
41	幸手市	70,537	2,079
42	白岡市	64,515	2,589
43	志木市	63,658	7,034
44	川島町	55,829	1,341
45	上里町	45,718	1,567
46	松伏町	39,915	2,464
47	滑川町	38,996	1,314
48	毛呂山町	36,488	1,071
49	寄居町	27,048	421
50	嵐山町	19,903	665
51	小川町	18,459	306
52	美里町	15,517	464
53	神川町	14,618	308
54	宮代町	13,865	869
55	鳩山町	9,792	381
56	皆野町	9,429	148
57	吉見町	8,332	216
58	越生町	7,637	189
59	ときがわ町	7,160	128
60	小鹿野町	7,075	41
61	長瀬町	3,986	131
62	横瀬町	3,972	80
63	東秩父村	738	20

■県内上位5市の年間商品販売額は、県全体の約半分

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和2年中の卸売業,小売業の年間商品販売額は、16兆6,423億3,700万円でした。

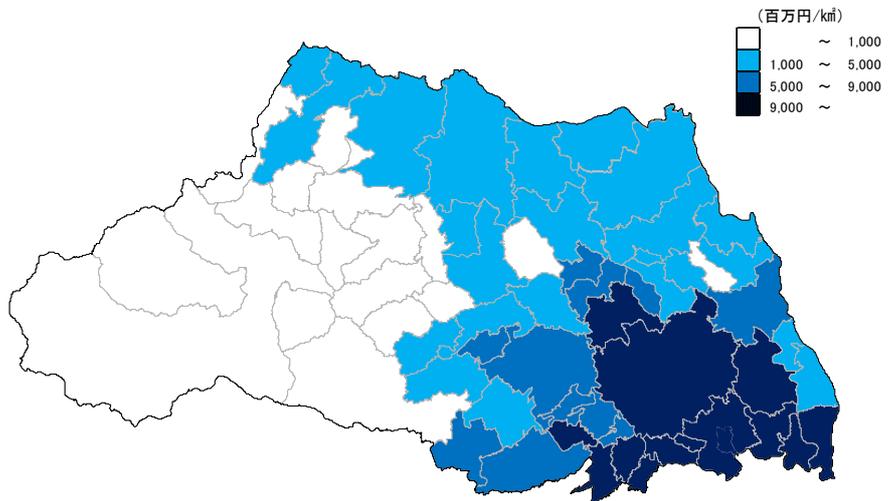
市町村別の全国順位をみると、第11位のさいたま市(5兆2,218億1,800万円)をはじめ、川口市、越谷市、川越市、熊谷市、上尾市、戸田市が上位100位以内に入っており、県内上位5市(さいたま市、川口市、越谷市、川越市、熊谷市)の合計額は県全体の50.7%を占めています。

卸売業,小売業年間商品販売額 上位100市町村



資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

1km²当たり卸売業,小売業年間商品販売額の分布



●卸売業,小売業とは

卸売業とは、小売業者又は他の卸売業者に商品を販売する事業所、産業用使用者に業務用として商品を大量又は多額に販売する事業所等。

小売業とは、個人用又は家庭用消費のために商品を販売する事業所、産業用使用者に少量又は少額に商品を販売する事業所等。

令和2年

資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

注)面積は国土地理院「令和4年全国都道府県市区町村別面積調」(令和4年10月1日時点)による。

31-1 労働力率（男）

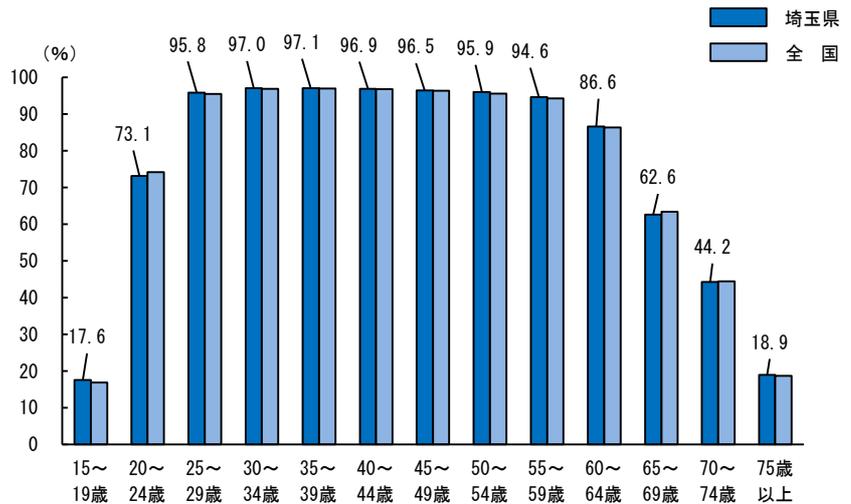
順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	73.30	2,270,274
1	和 光 市	81.56	30,368
2	戸 田 市	80.63	47,466
3	八 潮 市	79.92	33,014
4	朝 霞 市	79.77	48,341
5	蕨 市	77.66	25,639
6	川 口 市	77.63	198,426
7	草 加 市	76.74	84,567
8	三 郷 市	76.27	46,761
9	吉 川 市	76.27	23,170
10	富 士 見 市	75.37	34,972
11	新 座 市	75.32	52,178
12	さいたま市	74.96	414,053
13	越 谷 市	74.33	108,598
14	志 木 市	74.27	23,484
15	滑 川 町	73.38	6,162
16	ふじみ野市	73.02	35,029
17	松 伏 町	72.67	9,154
18	加 須 市	72.64	35,620
19	伊 奈 市	72.63	13,850
20	本 庄 市	72.22	24,525
21	深 谷 市	71.96	43,674
22	白 岡 市	71.93	16,037
23	上 里 町	71.75	8,867
24	上 尾 市	71.70	65,972
25	川 島 町	71.32	6,298
26	神 川 町	71.21	4,254
27	吉 見 町	71.20	5,914
28	所 久 喜 市	71.12	89,436
29	久 喜 市	70.98	46,418
30	入 間 市	70.94	44,527
31	川 越 市	70.86	94,117
32	鶴 ヶ 島 市	70.68	21,397
33	熊 谷 市	70.66	60,122
34	鴻 巣 市	70.60	35,640
35	三 芳 町	70.57	11,660
36	行 田 市	70.43	24,166
37	桶 川 市	70.33	22,668
38	狭 山 市	70.13	45,802
39	東 松 山 市	70.09	27,720
40	春 日 部 市	69.87	62,745
41	羽 生 市	69.80	15,576
42	寄 居 町	69.47	9,965
43	嵐 山 町	69.39	5,575
44	坂 戸 市	68.89	29,854
45	ときがわ町	68.48	3,350
46	北 本 市	68.47	19,604
47	杉 戸 町	68.39	13,284
48	飯 能 市	68.25	24,060
49	宮 代 町	68.23	10,223
50	蓮 田 市	68.10	18,389
51	日 高 市	68.10	16,110
52	越 生 町	67.87	3,384
53	幸 手 市	67.84	15,086
54	小 鹿 野 町	67.38	3,263
55	秩 父 市	66.94	17,103
56	横 瀬 町	66.57	2,354
57	美 里 町	66.48	3,270
58	小 川 町	65.84	8,540
59	長 瀨 町	65.57	1,967
60	皆 野 町	65.22	2,653
61	東 秩 父 村	63.49	805
62	鳩 山 町	60.25	3,676
63	毛 呂 山 町	60.05	9,372

■ 埼玉県内の男性の労働力率は、73.30%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、男性の労働力人口は2,270,274人、労働力率は73.30%でした。

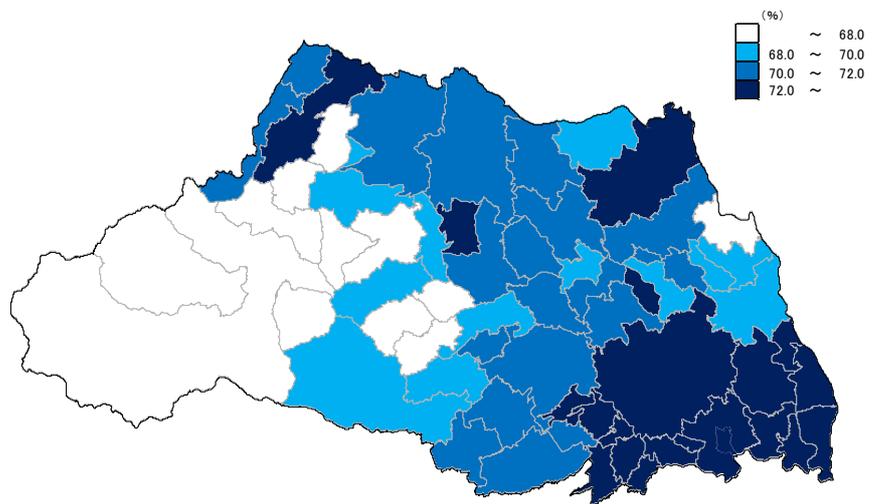
年齢階級別にみると、いずれの階級も全国とほぼ同じ状況となっています。

年齢階級別の労働力率(男)(全国・県)



注) 不詳補完値による。
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

労働力率(男)の分布



● 労働力率とは

15歳以上人口に占める労働力人口(就業者と完全失業者を合わせたもの)の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

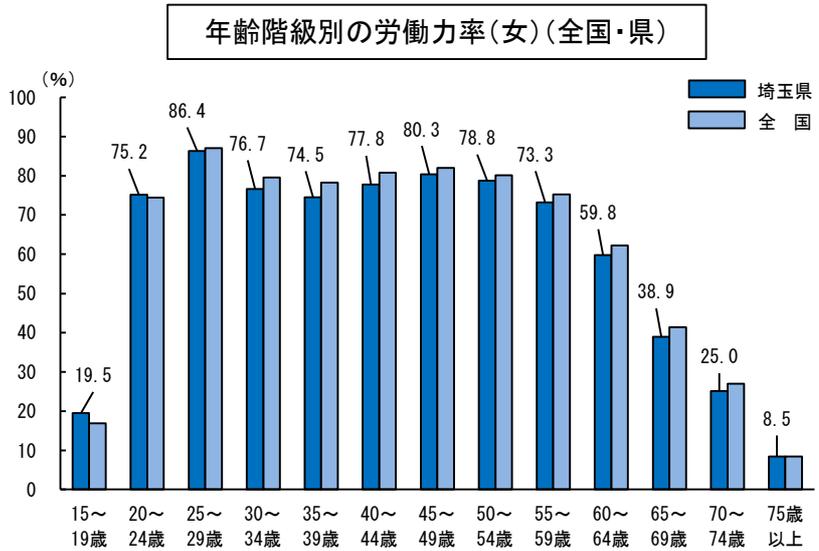
31-2 労働力率（女）

順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	54.22	1,720,554
1	戸 田 市	63.08	36,104
2	和 光 市	62.65	22,068
3	朝 霞 市	60.53	36,771
4	八 潮 市	59.82	23,159
5	蕨 市	59.30	19,428
6	川 口 市	57.83	147,842
7	草 加 市	57.05	62,163
8	吉 川 市	56.93	17,699
9	富 士 見 市	56.84	27,977
10	三 郷 市	56.23	34,384
11	新 座 市	55.44	39,671
12	滑 川 町	55.19	4,453
13	さいたま市	55.08	316,053
14	上 里 町	54.89	7,122
15	越 谷 市	54.77	82,954
16	伊 奈 町	54.51	10,397
17	深 谷 市	54.50	33,563
18	本 庄 市	54.39	18,709
19	志 木 市	54.22	18,048
20	神 川 町	53.81	3,168
21	松 伏 町	53.80	6,775
22	吉 見 町	53.67	4,470
23	加 須 市	53.64	26,397
24	ふじみ野市	53.59	26,718
25	鶴ヶ島市	53.40	16,815
26	川 越 市	52.78	72,785
27	上 尾 市	52.65	51,043
28	所 沢 市	52.42	71,065
29	嵐 山 町	52.35	4,231
30	白 岡 市	52.24	12,028
31	東 松 山 市	52.23	20,534
32	羽 生 市	52.17	11,947
33	熊 谷 市	52.06	44,730
34	久 喜 市	52.06	34,772
35	行 田 市	52.05	18,464
36	寄 居 町	52.00	7,658
37	入 間 市	51.93	33,925
38	鴻 巣 市	51.86	27,209
39	川 島 町	51.74	4,493
40	三 芳 町	51.56	8,864
41	越 生 町	51.45	2,600
42	ときがわ町	51.36	2,449
43	桶 川 市	51.30	17,176
44	春 日 部 市	50.95	48,689
45	美 里 町	50.89	2,505
46	坂 戸 市	50.52	22,129
47	北 本 市	50.47	14,970
48	飯 能 市	50.44	17,927
49	日 高 市	50.43	12,279
50	長 瀨 町	50.28	1,598
51	小 鹿 野 町	50.11	2,520
52	狭 山 市	49.95	33,174
53	杉 戸 町	49.59	9,695
54	宮 代 町	49.40	7,355
55	小 川 町	49.02	6,455
56	秩 父 市	48.77	13,291
57	蓮 田 市	48.76	13,519
58	幸 手 市	48.63	10,955
59	皆 野 町	48.22	2,057
60	横 瀬 町	47.79	1,711
61	毛 呂 山 町	46.94	7,483
62	東 秩 父 村	45.82	581
63	鳩 山 町	42.72	2,780

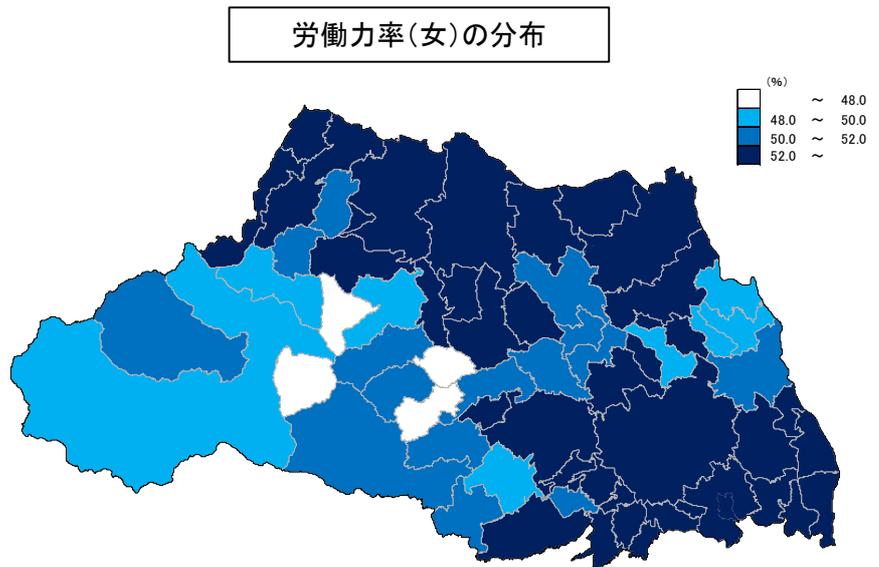
■ 埼玉県の女性の労働力率は、54.22%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、女性の労働力人口は1,720,554人、労働力率は54.22%でした。

年齢階級別にみると、女性の労働力率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は74.5%で全国(78.2%)を3.7ポイント、40～44歳は77.8%で全国(80.8%)を3ポイント、それぞれ下回っています。



注) 不詳補完値による。
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」



令和2年10月1日現在
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」
注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

32 若年者の就業率（20～34歳）

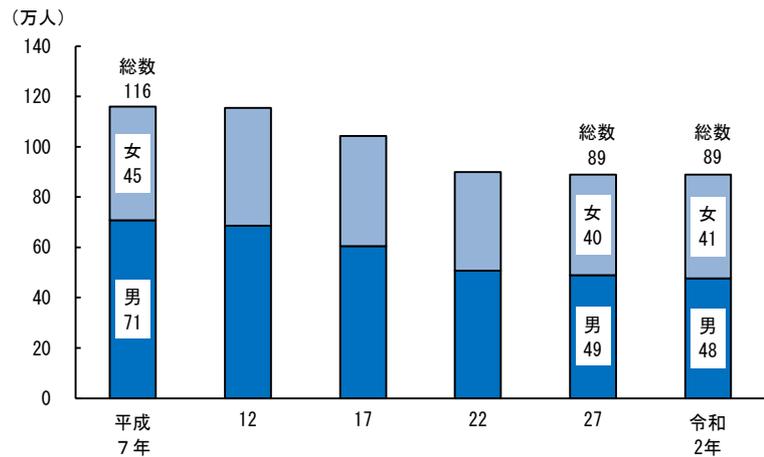
順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	79.8	888,681
1	八 潮 市	85.2	14,817
2	和 光 市	84.7	15,577
3	蕨 市	82.7	12,900
4	朝 霞 市	82.6	22,279
5	小 鹿 野 町	82.4	869
6	神 川 町	82.1	1,418
7	戸 田 市	82.0	22,461
8	東 秩 父 村	81.7	196
9	三 郷 市	81.4	17,687
10	川 口 市	81.2	83,151
11	本 庄 市	81.1	8,781
12	吉 川 市	80.9	9,181
13	草 加 市	80.9	33,706
14	嵐 山 町	80.8	1,963
15	滑 川 町	80.7	2,343
16	富 士 見 市	80.5	15,260
17	横 瀬 町	80.4	777
18	狭 谷 市	80.3	16,638
19	越 谷 市	80.3	44,130
20	さいたま市	80.2	178,471
21	羽 生 市	80.2	5,668
22	秩 父 市	80.1	5,588
23	皆 野 町	79.9	770
24	ときがわ町	79.7	913
25	川 島 町	79.6	1,847
26	桶 川 市	79.6	8,345
27	新 座 市	79.6	19,205
28	加 久 須 市	79.6	12,435
29	久 喜 市	79.5	16,162
30	吉 見 町	79.4	1,854
31	寄 居 町	79.3	3,449
32	深 谷 市	79.3	15,233
33	行 田 市	79.3	8,190
34	熊 谷 市	79.0	21,892
35	日 高 市	79.0	5,083
36	所 沢 市	79.0	33,908
37	上 尾 市	79.0	24,676
38	白 岡 市	78.9	6,066
39	志 木 市	78.9	9,520
40	松 伏 町	78.9	2,940
41	長 瀬 町	78.7	499
42	春日部市	78.7	21,181
43	伊 奈 町	78.5	4,992
44	美 里 町	78.4	1,048
45	入 間 市	78.4	15,843
46	三 芳 町	78.4	3,786
47	鴻 巣 市	78.3	12,807
48	上 里 町	78.3	2,967
49	小 川 町	78.3	2,475
50	幸 手 市	78.3	4,672
51	ふじみ野市	78.3	13,180
52	蓮 田 市	77.9	6,619
53	北 本 市	77.5	6,636
54	越 生 町	77.4	978
55	杉 戸 町	77.4	4,174
56	川 越 市	77.3	34,992
57	宮 代 町	77.3	3,750
58	飯 能 市	77.2	8,382
59	東 松 山 市	77.0	10,506
60	鶴 ヶ 島 市	76.7	8,098
61	鳩 山 町	76.6	931
62	坂 戸 市	72.6	10,376
63	毛 呂 山 町	65.3	3,440

■ 埼玉県若年者の就業率(20～34歳)は、79.8%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、若年者(20～34歳)の就業者数は888,681人で、就業率は79.8%でした。

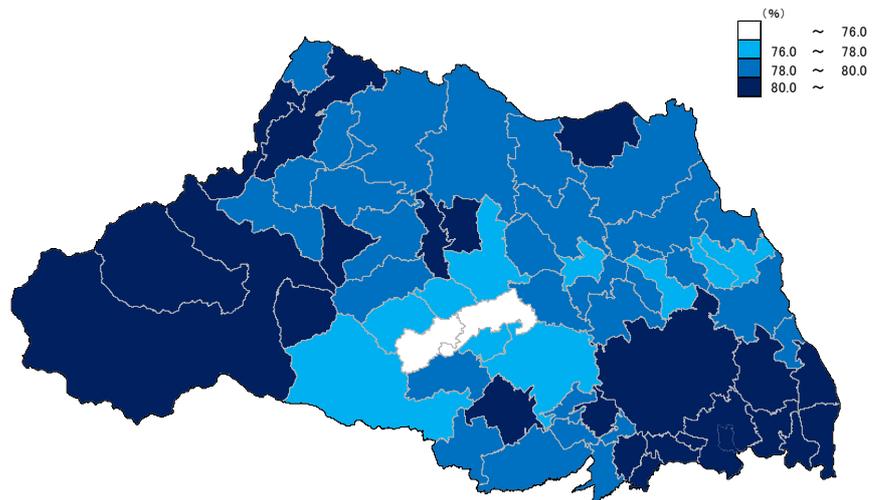
平成7年からの推移をみると、若年者の就業者数は減少が続いていましたが、平成27年から令和2年は横ばいとなっています。

若年者の就業者数(20～34歳)の推移(全県)



注)平成27年及び令和2年は不詳補完値。
資料:総務省統計局「国勢調査」

若年者の就業率(20～34歳)の分布



● 若年者の就業率(20～34歳)とは

若年者(本項では20～34歳)人口に占める、就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。

令和2年10月1日現在

資料:総務省統計局「令和2年国勢調査」

注)集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

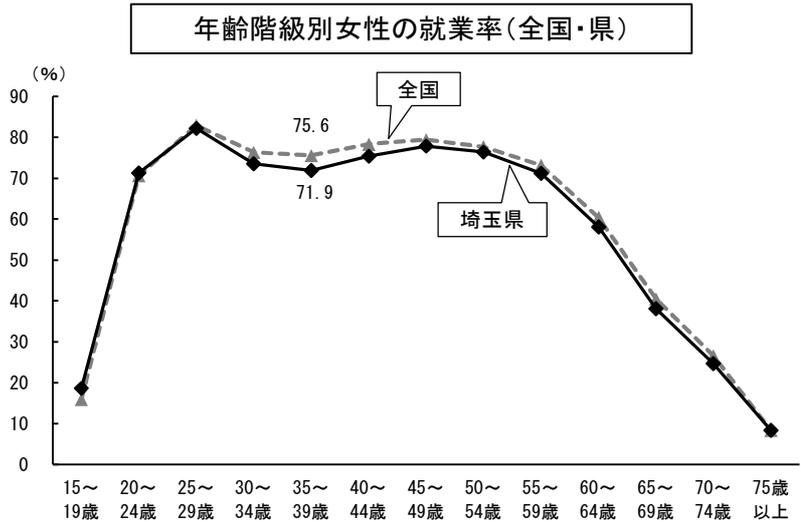
33 女性の就業率（30～39歳）

順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	72.7	287,780
1	小 鹿 野 町	83.1	360
2	長 瀬 町	83.0	190
3	越 生 町	82.7	353
4	ときがわ町	82.2	324
5	美 里 町	81.9	417
6	皆 野 町	81.3	282
7	東 秩 父 村	80.7	67
8	小 川 町	79.0	881
9	神 川 町	78.3	447
10	秩 父 市	77.9	2,081
11	嵐 山 町	76.9	620
12	鳩 山 町	76.6	344
13	本 庄 市	76.5	2,979
14	羽 生 市	76.4	1,835
15	寄 居 町	76.2	1,092
16	深 谷 市	76.1	5,461
17	日 高 市	75.9	1,833
18	蕨 市	75.9	3,772
19	和 光 市	75.7	4,695
20	行 田 市	75.7	2,760
21	吉 見 町	75.5	589
22	上 里 町	75.4	1,056
23	戸 田 市	74.9	7,216
24	加 須 市	74.9	4,241
25	八 潮 市	74.5	4,323
26	熊 谷 市	74.1	7,246
27	鶴 ヶ 島 市	74.0	2,635
28	朝 霞 市	73.9	6,936
29	毛 呂 山 町	73.6	1,016
30	川 島 町	73.5	595
31	川 口 市	73.2	26,192
32	久 喜 市	73.1	5,578
33	飯 能 市	72.9	2,751
34	鴻 巣 市	72.8	4,519
35	草 加 市	72.7	9,733
36	所 沢 市	72.6	11,284
37	新 座 市	72.4	6,568
38	松 伏 町	72.4	838
39	志 木 市	72.3	3,317
40	滑 川 町	72.3	896
41	幸 手 市	72.3	1,584
42	宮 代 町	72.2	1,219
43	東 松 山 市	71.9	3,399
44	北 本 市	71.9	2,188
45	さいたま市	71.9	57,589
46	伊 奈 町	71.9	1,632
47	三 芳 町	71.8	1,291
48	富 士 見 市	71.7	4,731
49	春 日 部 市	71.6	6,879
50	吉 川 市	71.5	3,046
51	川 越 市	71.5	11,465
52	三 郷 市	71.4	6,232
53	越 谷 市	71.4	14,323
54	入 間 市	71.3	5,156
55	桶 川 市	71.3	2,724
56	横 瀬 町	71.1	229
57	坂 戸 市	71.0	3,344
58	蓮 田 市	70.7	2,179
59	狭 山 市	70.6	4,916
60	杉 戸 町	70.6	1,375
61	上 尾 市	69.7	7,753
62	ふ じ み 野 市	69.5	4,166
63	白 岡 市	69.3	2,038

■ 埼玉県女性の就業率は、30代を中心に全国より低い

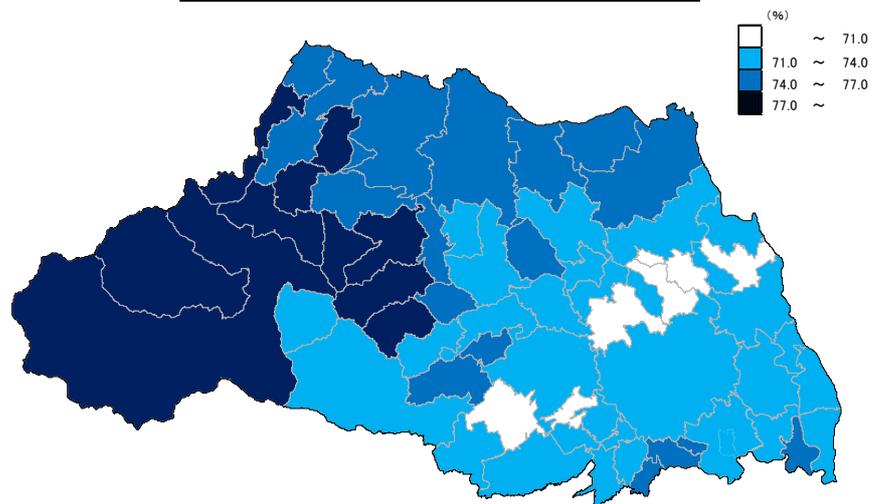
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、30～39歳の女性の就業者数は287,780人で、就業率は72.7%でした。

年齢階級別にみると、女性の就業率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は71.9%と全国(75.6%)より3.7ポイント低くなっています。



注) 不詳補完値による。
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

女性の就業率(30～39歳)の分布



● 女性就業率(30～39歳)とは

女性(本項では30～39歳)人口に占める、就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

34 高齢者の就業率（65歳以上）

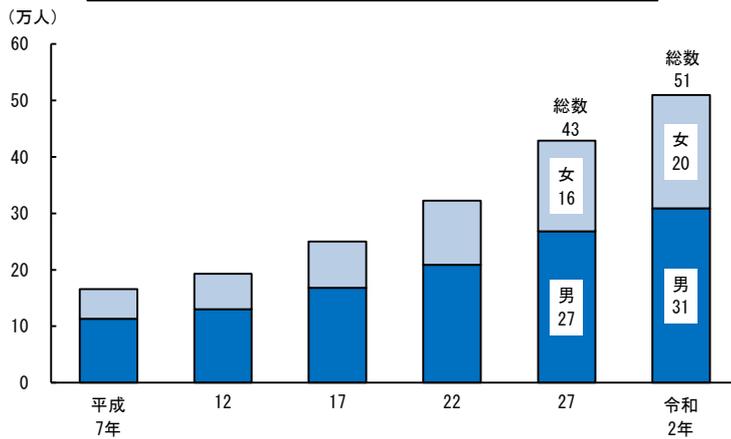
順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	26.4	510,244
1	川 島 町	32.8	2,286
2	八 潮 市	32.2	6,853
3	三 郷 市	32.2	12,416
4	戸 田 市	31.5	7,259
5	ときがわ町	30.8	1,260
6	吉 川 市	30.2	5,223
7	吉 見 町	30.0	1,846
8	和 光 市	30.0	4,507
9	松 伏 町	29.9	2,515
10	川 口 市	29.9	41,233
11	嵐 山 町	29.7	1,740
12	加 須 市	29.3	9,756
13	草 加 市	29.3	18,065
14	深 谷 市	29.2	11,930
15	神 川 町	29.1	1,274
16	朝 霞 市	29.0	7,971
17	新 座 市	28.8	12,160
18	小 鹿 野 町	28.1	1,192
19	東 秩 父 村	27.9	352
20	富 士 見 市	27.9	7,580
21	上 里 町	27.8	2,315
22	蕨 市	27.3	4,709
23	久 喜 市	27.3	12,583
24	長 瀬 町	27.3	735
25	本 庄 市	27.1	6,133
26	滑 川 町	26.9	1,241
27	越 生 町	26.9	1,072
28	寄 居 町	26.8	2,919
29	行 田 市	26.2	6,561
30	鶴ヶ島市	26.2	5,308
31	川 越 市	26.2	23,338
32	小 川 町	26.2	2,903
33	東 松 山 市	26.1	6,779
34	羽 生 市	26.0	4,115
35	春 日 部 市	25.9	17,789
36	越 谷 市	25.7	22,410
37	皆 野 町	25.2	902
38	鴻 巣 市	25.1	8,795
39	三 芳 町	25.1	2,895
40	伊 奈 町	25.0	2,732
41	熊 谷 市	25.0	14,300
42	幸 手 市	24.9	4,399
43	日 高 市	24.9	4,469
44	所 沢 市	24.8	21,601
45	さいたま市	24.8	75,678
46	白 岡 市	24.8	3,621
47	上 尾 市	24.7	15,138
48	ふじみ野市	24.7	7,238
49	飯 能 市	24.6	6,210
50	入 間 市	24.6	10,561
51	美 里 町	24.6	915
52	杉 戸 町	24.6	3,539
53	志 木 市	24.3	4,548
54	鳩 山 町	24.0	1,495
55	狭 山 市	23.7	11,316
56	北 本 市	23.6	4,995
57	坂 戸 市	23.4	6,896
58	宮 代 町	23.2	2,544
59	桶 川 市	23.0	5,082
60	秩 父 市	22.4	4,557
61	横 瀬 町	22.1	600
62	毛 呂 山 町	22.0	2,551
63	蓮 田 市	21.8	4,339

■ 埼玉県の高齢者の就業率(65歳以上)は、26.4%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、県内に住む65歳以上の高齢者の就業者数は510,244人で、就業率は26.4%でした。

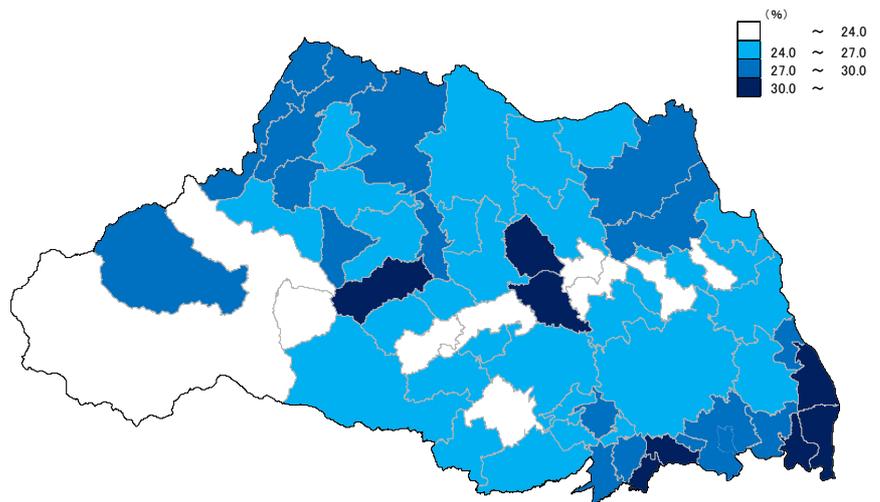
平成7年からの推移をみると、高齢者の就業者数は増加を続けており、平成27年(429,149人)の約1.2倍となっています。

高齢者の就業者数(65歳以上)の推移(全県)



注) 平成27年及び令和2年は不詳補完値。
資料: 総務省統計局「国勢調査」

高齢者の就業率(65歳以上)の分布



● 高齢者の就業率(65歳以上)とは

65歳以上人口に占める就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人をいう。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

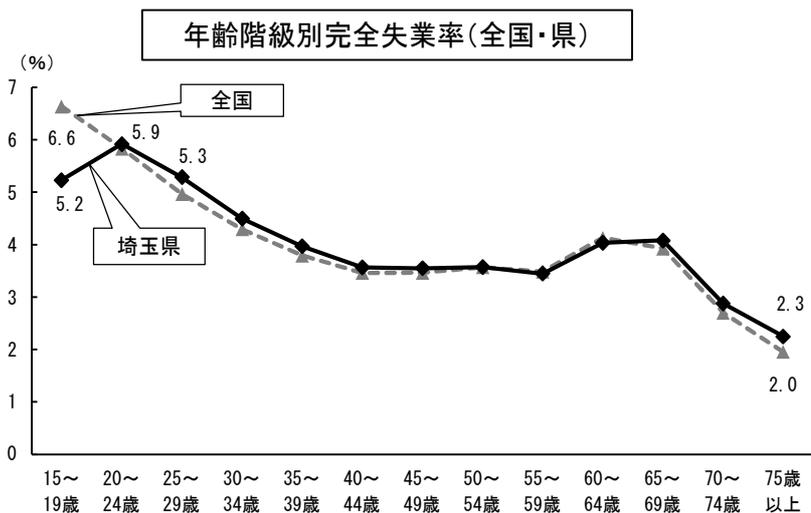
35 完全失業率

順位	市町村	完全失業率 (%)	完全失業者数 (人)
	全 県	3.99	159,225
1	毛呂山町	6.27	1,056
2	坂戸市	5.84	3,034
3	小川町	5.06	759
4	吉見町	4.95	514
5	幸手市	4.90	1,276
6	寄居町	4.78	842
7	上里町	4.75	760
8	美里町	4.74	274
9	鳩山町	4.71	304
10	神川町	4.65	345
11	蓮田市	4.60	1,467
12	狭山市	4.59	3,626
13	飯能市	4.55	1,910
14	越生町	4.50	269
15	皆野町	4.48	211
16	鶴ヶ島市	4.47	1,707
17	日高市	4.43	1,258
18	蕨市	4.42	1,991
19	北本市	4.40	1,522
20	深谷市	4.38	3,383
21	本庄市	4.35	1,881
22	春日部市	4.35	4,842
23	入間市	4.31	3,379
24	秩父市	4.25	1,291
25	加須市	4.25	2,633
26	羽生市	4.22	1,161
27	熊谷市	4.16	4,366
28	鴻巣市	4.15	2,607
29	東松山市	4.12	1,989
30	川島町	4.11	444
31	行田市	4.11	1,753
32	宮代町	4.06	713
33	川口市	4.02	13,920
34	草加市	4.02	5,897
35	所沢市	4.02	6,447
36	上尾市	4.01	4,692
37	ふじみ野市	4.00	2,467
38	杉戸町	3.98	915
39	松伏町	3.96	631
40	志木市	3.93	1,633
41	越谷市	3.92	7,503
42	桶川市	3.91	1,557
43	川越市	3.89	6,486
44	久喜市	3.88	3,152
45	三郷市	3.85	3,127
46	新座市	3.81	3,500
47	ときがわ町	3.79	220
48	富士見市	3.79	2,388
49	嵐山町	3.78	371
50	白岡市	3.77	1,059
51	横瀬町	3.74	152
52	三芳町	3.69	758
53	戸田市	3.66	3,061
54	さいたま市	3.60	26,283
55	東秩父村	3.54	49
56	朝霞市	3.46	2,944
57	小鹿野町	3.46	200
58	八潮市	3.44	1,935
59	長瀬町	3.42	122
60	吉川市	3.42	1,397
61	伊奈町	3.37	817
62	滑川町	3.25	345
63	和光市	3.11	1,630

■ 埼玉県完全失業率は、3.99%

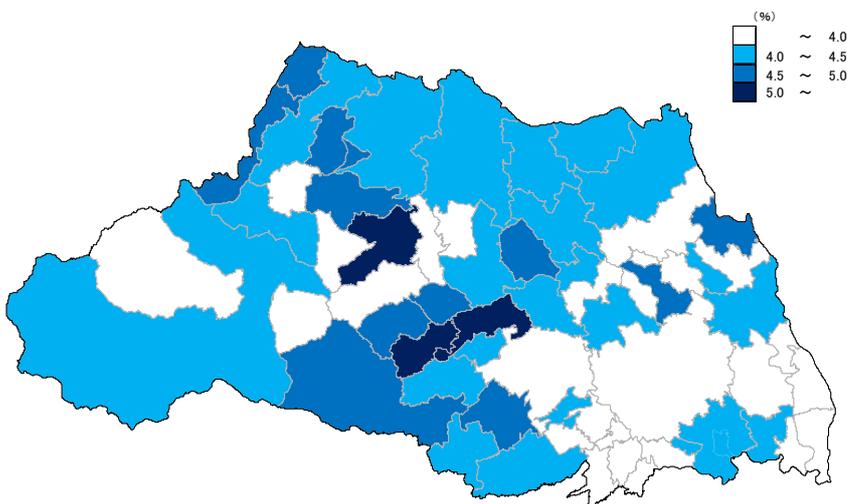
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、完全失業者数は159,225人で、完全失業率は3.99%でした。

年齢階級別にみると、15～19歳(5.2%)、20～24歳(5.9%)、25～29歳(5.3%)の完全失業率が特に高く、これは全国と同様の状況です。



注) 不詳補完値による。
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

完全失業率の分布



● 完全失業率とは

労働力人口に占める完全失業者の割合。
※完全失業者とは、調査期間中、収入を伴う仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、ハローワーク(公共職業安定所)に申し込むなどして積極的に仕事を探していた人。

令和2年10月1日現在
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」
注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。